

海外安全対策情報

平成26年12月末現在

1. 治安・社会情勢

ミシガン州では、デトロイト市内における犯罪が他の都市よりも大幅に上回る件数で発生しています。当局による取締り強化などにより、引き続き治安は改善の傾向にありますが、今後も他の都市と比べて犯罪発生件数が多い状況が続く見込みです。

デトロイト市以外の都市において、自動車盗関連事件が増加傾向にあります。

オハイオ州では、コロンバス市及びシンシナティ市において窃盗事件が依然として多発しています。

2. 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

当館管轄地域内（ミシガン州、オハイオ州）の主要都市及び在留邦人が多数居住している地域の犯罪種別ごとの発生状況（件数）は以下のとおりです（期間：2014年10月1日から同年12月31日。括弧内は前3ヶ月期比）。

州	都市名	殺人	性犯罪	強盗	加重暴行	侵入盗	窃盗	自動車盗等
ミシガン州	デトロイト	71 (-22)	105 (-77)	975 (-345)	2051 (-619)	2244 (-71)	2794 (-610)	2138 (-539)
	ノバイ	0 (±0)	0 (±0)	3 (+3)	47 (+1)	5 (-15)	38 (-5)	53 (+19)
	アナーバー	0 (±0)	14 (+6)	6 (+3)	89 (-4)	46 (-5)	159 (-33)	79 (+8)
オハイオ州	ダブリン	0 (±0)	0 (±0)	6 (+4)	0 (-1)	18 (-18)	97 (+8)	76 (+9)
	コロンバス	1 (-2)	1 (-2)	81 (-11)	26 (-14)	235 (-49)	500+	352 (-111)
	シンシナティ	1 (±0)	11 (+3)	66 (+3)	19 (-12)	76 (-51)	500+	2 (-4)

3. テロ・爆弾事件発生状況

当該具体的情報には接していません。

4. 誘拐・脅迫事件発生状況

当該具体的情報には接していません。

5. 日本企業の安全に関わる諸問題

当地における対日感情は良好であり、当該具体的情報には接していません。